

(別紙)

## 平成29年度 温室効果ガス排出実績

### 1 全体の排出量

平成29(2017)年度に本町の事務及び事業活動から排出された温室効果ガス排出量を二酸化炭素に換算すると7,114t-CO<sub>2</sub>で、基準年と比較した増減率は▲15.31%でした。主な減少理由は指定管理施設の減少によるものである。

基準年については、平成27年度分調査より指定管理施設から排出された温室効果ガス排出量も調査することとしたため、平成27年度を基準年としている。

【表1】温室効果ガスの総排出量

(単位: Kg-CO<sub>2</sub>)

ガス種	H27【基準年】	H29【実績】	増減	増減率
CO <sub>2</sub>	8,174,730	7,101,923	▲1,072,807	▲13.12%
CH <sub>4</sub>	25,553	23,891	▲1,662	▲6.50%
N <sub>2</sub> O	200,562	204,198	3,636	1.81%
HFC(HFC134a)	13	0	▲13	▲100.00%
合計	8,400,858	7,330,012	▲1,070,846	▲12.75%

### 2 課局別排出量

課局別に温室効果ガス排出量をみると、学校や廃物処理施設等の大規模な施設を所管している課局の排出量が多い。なお、基準年との比較増減で農林課の排出量が大きく減少している理由は、指定管理施設(穀類乾燥貯蔵施設)の所管移転によるものである。

【表2】課局別の温室効果ガス排出量

(単位: Kg-CO<sub>2</sub>)

課局	H27【基準年】	H29【実績】				増減
		CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	
総務課	498,977	564,156	564,156	0	0	65,179
住民生活課	322,109	291,089	286,249	3,483	1,357	▲31,020
保健福祉課	814,894	931,256	930,743	22	491	116,362
経済文化振興課	913,989	928,275	925,893	1,512	870	14,286
農林課	1,459,605	82,763	82,623	3	137	▲1,376,842
建設水道課	747,237	848,575	786,509	16,622	45,444	101,338
町立病院	957,049	951,338	951,314	1	23	▲5,711
教育委員会管理課	1,492,424	1,441,191	1,435,934	1,823	3,434	▲51,233
大雪消防組合※1	200,671	242,021	241,923	62	36	41,350
大雪清掃組合	993,903	1,049,348	896,579	363	152,406	55,445
合計※2	8,400,858	7,330,012	7,101,923	23,891	204,198	▲1,070,846

\*1 大雪消防組合については、業務の特殊性から、庁舎・分所の維持管理に係る温室効果ガスのみをカウントし、車両機器に係る排出量は除外。

\*2 排出実績のない課局は未掲載

### 3 活動要因別排出量

基準年との比較増減で、ガソリン、軽油、灯油分の排出量減少の主な理由は、指定管理施設の所管移転によるものである。A重油、電気等の施設の管理・稼働に伴う活動要因の排出量は冬季施設維持のための暖房使用等により増加した。

前年度との比較増減においても指定管理施設の所管移転により排出量が減少している。なお前年度実績値から所管移転施設分の排出量を除いた値での比較は【表 3-3】のとおりであり、ほぼ横ばいで推移している。

【表 3】活動要因別排出量

(単位：Kg-CO<sub>2</sub>)

活動要因		H27【基準年】	H29【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン	82,311	83,806	1,495
	軽油	471,938	461,315	▲ 10,623
	副産物	5,266	4,580	▲ 686
	車両用フロン	13	0	▲ 13
	小計	559,528	549,701	▲ 9,827
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油	2,055,652	858,255	▲ 1,197,397
	A重油	2,033,171	2,142,157	108,986
	LPガス	35,546	38,580	3,034
	都市ガス	0	0	0
	電気	3,496,113	3,517,809	21,696
小計	7,620,482	6,556,801	▲ 1,063,681	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	146,618	152,390	5,772
	麻酔（笑気ガス）	0	0	0
	下水処理、し尿処理等	74,230	71,120	▲ 3,110
小計	220,848	223,510	2,662	
合計	8,400,858	7,330,012	▲ 1,070,846	

【表 3-2】前年度(平成 28 年度)との比較 その 1

(単位：Kg-CO<sub>2</sub>)

活動要因		H28【前年度】	H29【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン	71,635	83,806	12,171
	軽油	491,182	461,315	▲ 29,867
	副産物	4,571	4,580	9
	車両用フロン	0	0	0
	小計	567,388	549,701	▲ 17,687
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油	1,913,029	858,255	▲ 1,054,774
	A重油	2,068,049	2,142,157	74,108
	LPガス	39,600	38,580	▲ 1,020
	都市ガス	0	0	0
	電気	3,736,089	3,517,809	▲ 218,280
小計	7,756,767	6,556,801	▲ 1,199,966	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	144,260	152,390	8,130
	麻酔（笑気ガス）	0	0	0
	下水処理、し尿処理等	75,770	71,120	▲ 4,650
小計	220,030	223,510	3,480	
合計	8,544,185	7,330,012	▲ 1,214,173	

【表 3-3】前年度(平成 28 年度)との比較 その 2

(単位:Kg-CO<sub>2</sub>)

《前年度 (H28) 実績値から所管移転施設分 (穀物乾燥貯蔵施設) の排出量を除いた値で比較》

活動要因		H28【前年度】	H29【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン 燃烧分	67,398	83,806	16,408
	軽油 燃烧分	472,542	461,315	▲ 11,227
	副産物	4,571	4,580	9
	車両用フロン	0	0	0
	小計	544,511	549,701	5,190
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油 燃烧分	867,752	858,255	▲ 9,497
	A重油 燃烧分	2,068,049	2,142,157	74,108
	LPGガス 燃烧分	39,600	38,580	▲ 1,020
	都市ガス 燃烧分	0	0	0
	電気 燃烧分	3,566,972	3,517,809	▲ 49,163
小計	6,542,373	6,556,801	14,428	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	144,260	152,390	8,130
	麻酔 (笑気ガス)	0	0	0
	下水処理、し尿処理等	75,770	71,120	▲ 4,650
小計	220,030	223,510	3,480	
合計		7,306,914	7,330,012	23,098